

# 3年生の今

「卒業後の希望」



矢取 真由希



卒業後は、歯科衛生士として患者さんひとりひとりに寄り添って、安心して通院ができる環境づくりができるように頑張りたいと思っています。

卒業後も学び続けていって、信頼される歯科衛生士を目指します。

さらに、地域の方々の健康増進や予防に貢献して、健康な生活を支える力になれるように成長していきたいです。

# 卒業式

第43回卒業式 - 2025.03.08



## 卒業生からのメッセージ

「後輩へのメッセージ」



塚本 小雪

3年間の学校生活で毎日を楽しく過ごせたのは友達のおかげだと思っています。長かった臨床実習に向けての毎日の勉強も一緒に頑張っている友達がいたからこそ頑張りました。

皆さんも勉強に実習と大変なことは沢山あると思いますがこれからも頑張ってください。応援しています。

3年間で築き上げた友情は卒業してからも一生の宝物になると思っています。

学生時代の写真をよく見返すことがあるけれどどの写真も友達の素敵な笑顔で溢れています。

3年間で築き上げた友情は卒業してからも一生の宝物になると思っています。

とても楽しい学生生活を過ごさせて幸せでした。

「友達への思い」



岩間 朱音

早くも社会人となり年が経とうとしています。やっぱり国試の時です。勉強に追われて周りの点数を聞き焦りを感じています。したが友人たちと「自分たちは受かる!」と1回以上言って励ました。とても辛い時期を明るく過ごせたと思っています。そして、なんとか友人と一緒に無事合格し、今社会人1年生としてもっとも成長できるように、頑張っています。

皆さんも勉強に実習と大変なことは沢山あると思いますがこれからも頑張ってください。応援しています。

3年間で築き上げた友情は卒業してからも一生の宝物になると思っています。

とても楽しい学生生活を過ごさせて幸せでした。

「社会人になって思うこと」



牟田 成美

学校を卒業し歯科衛生士として働き始め、学生生活との違いを強く感じています。学校では実習や授業で基礎を学びましたが、実際の現場では患者さんひとりひとりに合わせた対応やコミュニケーション力が求められ、日々学ぶことばかりです。

はじめは、緊張や不安もありましたが、先輩方に支えながら成長を感じられる瞬間が増え、やりがいを実感しています。これからも知識と技術を磨き患者さんに安心して通っていただける歯科衛生士を目指していきたいです。

「国家試験にむけて」



玉城 愛梨

国家試験の合格に向けて、夏休みから本格的に勉強を始めました。毎日少しづつでも勉強するようになります。

これからは、残り半年の学生生活を大切にしながら、体調管理にも心がけて、集中して勉強に取り組みたいと思います。

そして、安心して国家試験に臨めるように、準備をしていきます。

また、確かな技術を身につけるために学び続けることを大切にしていくことで、患者さんのお口の健康を支えるパートナーでありたいなど考えています。

そして、安心して国家試験に臨めるように、準備をしていきます。

また、確かな技術を身につけるために学び続けることを大切にしていくことで、患者さんのお口の健康を支えるパートナーでありたいなど考えています。

「理想の衛生士像」



佐倉 心優

私の理想の歯科衛生士像は、患者さんに寄り添って「安心」と「信頼」を与える存在です。

常に笑顔でいることを大切にして、おひとりおひとりに丁寧な対応ができるようになります。

友達と一緒に励ましあい、たまには息抜きもしながら勉強を進め、合格という目標を達成できるよう、最後の学校生活を精一杯楽しみたいと思っています。

また、確かな技術を身につけるために学び続けることを大切にしていくことで、患者さんのお口の健康を支えるパートナーでありたいなど考えています。

「三年生になってからの抱負」



山崎 佑奈

三年間の学校生活もあつという間に残り半年となり、来年の国家試験に向けて本格的に勉強が始まりました。

これまで学んだ知識をしっかりと身につけていくことが、苦手な分野は基礎から見直して克服していくたいです。

友達と一緒に励ましあい、たまには息抜きもしながら勉強を進め、合格という目標を達成できるよう、最後の学校生活を精一杯楽しみたいと思っています。

「卒業後の希望」



矢取 真由希